

令和8年度 奨学金募集案内

(日本学生支援機構分を除く)

書類提出期限を過ぎた奨学金情報も掲載しております。

| No | 奨学金の名称 | 学生課提出締切日 | 形態 | 金額 (月額) | 応募 人員 | 備考 1 | 備考 2 | 備考 3 |
|----|---------------------------------|--------------------------------------|----|--|-----------|---|---|---|
| 1 | シマノ財団奨学金 | R8. 4. 3 [学生課への申出期日] R8. 3. 13 | 給与 | 25,000円 | 2名 | 令和8年度4月末時点において 本科4年生が対象 | ・学業・人物共に優秀で経済的理由により 修学が困難な者。 ・年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団 の行事に出席できる者及び年2回の状況 報告ができる者(交流会は9月中旬頃を 予定) | 他奨学金との併給は差しかえないが、合計額は10 万円を超えない範囲とする。 |
| 2 | ニコソ奨学金 | R8. 3. 23 | 給与 | 20,000円 (本科2、4年生) 30,000円 (ME専攻1年生) | 各学年 2名 | 令和8年4月時点で 本科2、4年生、 ME専攻1年生対象 | 【本科2、4年生の申請条件】 成績要件：令和7年度の成績が所属学科 (E科の場合は所属コース)内の上位3分 の1以内 家計基準：令和7年度(令和6年の収入) の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機構全体で15名まで採用 | 【ME専攻1年生の申請条件】 成績要件：なし 家計基準：令和7年度(令和6年の収入)の世帯総収入 が年額730万円以下 ※高専機構全体で10名まで採用 |
| 3 | セイワホールディングス 奨学金 | 直接応募 R8. 3. 16～ R8. 4. 26 | 給与 | 10,000円 | | 令和8年4月以降で 本科・専攻科に在学してい る学生 | 所得制限：なし 他の奨学金との併給可 | エントリーフォームから応募 応募書類：高専の合格通知書、もしくは、学生証、 高専生活への思いと自分の将来像につい て、3分間の動画 説明会：3月14日(土)、4月11日(土)にオンライン開 催 詳細は、ホームページにて確認してください 奨学生人数：年間最大3名 |
| 4 | 飯嶋アイング財団 奨学金 | 直接応募 R8. 2. 16～ R8. 3. 31 | 給与 | 30,000円 | | 令和8年4月時点で 建築系・環境工学系等の科 目を履修できる学科、専攻 科に在学している学生 | ・日本国籍を有し、学資の援助をする ことが必要と認められる者 ・将来社会的に有益な活動を目指す者 ・学業成績が優秀であること(条件あり り) ・給付期間すべてに、修学している学 校に在籍していること(休学は対象外) | ホームページまたは願書の提出による出願 一次選考基準(書類審査)： ①学業成績にて優秀な成績を収めているか ②願書に基づき志願した理由並びに品行等 ③家計及び世帯状況 ④論文 詳細は、ホームページにて確認してください 採用予定人数は3名 |
| 5 | エイブル文化振興財団 奨学金 | R8. 4. 17 | 給与 | (年額) 400,000円 | | 令和8年4月時点で 本科3年生 ※支給は1年間 | ・学業優秀、品行方正であること ・将来、社会的課題を解決しグローバ ルに活躍する夢を持つ学生であること ・支給期間中、財団が定めるレポート などを期日までに提出できる者 ・支給期間中、財団の行事に積極的に 参加できる者 | 応募を希望する学生は、 4月1日以降 に財団のホ ムページの「応募フォーム」から必要事項を入力 し、受付番号を入手して、学生係 (gakusei_jimbakashi.ac.jp)へ応募希望連絡をし てください。書類を配付しますので、必要書類と併 せて左記の期日までに学生係へ提出してください。 募集人員：10名程度 |
| 6 | 鶴見奨学研究助成財団 | R8. 4. 8 | 給与 | 20,000円 (本科4年生) 25,000円 (専攻科1年生) | 各区分 2名 | ・実践的・創造的技術者を 目指す者。 ・R8. 4月時点で本科4年生 及び専攻科1年生 ・向学心に富み、学業優秀 であり、かつ、品行方正で あること。 | 希望者は、左記締切日までに学生係へ 申し出てください。応募に際しては、 以下の手続きが必要です。 ・事前アンケートへの回答 ・奨学生申込書、推薦書、成績証明 書、在学証明書を希望者が提出 ※奨学生申込書は希望者が作成。 | 給付型奨学金との併用不可 |
| 7 | ウシオ財団奨学金 (予約) | R8. 4. 3 学生課への申出期日 | 給与 | 60,000円 | 1名 | 令和8年4月時点で 本科5年生で専攻科への進 学の意志が強くである者 | ・品行方正、学業優秀でありながら、 学費の支弁が困難な者。 ・本科第4学年末における学業成績が所 属学科(コース)内の上位4分の1以内で あること。 ・令和7年度後期授業料免除において修 学支援新制度の支援を受けているこ と、または、※世帯の一年間の総所得 金額が基準額以下であること。 ・令和8年度以降に、日本学生支援機構 貸与型奨学金以外の奨学金と併給にな らない者。 | ※世帯の一年間の総所得金額については、世帯の収入 に関する書類を提出してもらい、こちらで算出さ しますので、書類提出後に基準を満たしていないこと となり応募不可となる可能性があります。 また、本校からの推薦枠が1名のため、応募要件を 満たしていても推薦できない場合があります。 ※予約採用であるため採用となった場合は、令和9 年度採用候補者となり、改めて申請が必要となりま す。 |
| 8 | ウシオ財団奨学金 (在学) | R8. 4. 3 学生課への申出期日 | 給与 | 60,000円 | 1名 | 令和8年4月時点で30歳以下 であり、令和7年度に高専 本科を卒業し、令和8年度 に専攻科へ入学した者 | ・品行方正、学業優秀でありながら、 学費の支弁が困難な者。 ・本科第5学年末における学業成績が所 属学科(コース)内の上位4分の1以内で あること。 ・令和7年度後期授業料免除において修 学支援新制度の支援を受けているこ と、または、※世帯の一年間の総所得 金額が基準額以下であること。 ・令和8年度以降に、日本学生支援機構 貸与型奨学金以外の奨学金と併給にな らない者。 | ※世帯の一年間の総所得金額については、世帯の収入 に関する書類を提出してもらい、こちらで算出さ しますので、書類提出後に基準を満たしていないこと となり応募不可となる可能性があります。 また、本校からの推薦枠が1名のため、応募要件を 満たしていても推薦できない場合があります。 |
| 9 | 日本国土開発 未来研究財団 | R8. 4. 17 | 給与 | 25,000円 (本科1年生) 30,000円 (専攻科1年生) | | ・R8. 4本科入学生 R8. 4. 1現在で16歳以下 ・R8. 4専攻科入学生 R8. 4. 1現在で20歳以下 | ・理学、工学、農学の分野を専攻する 者 ・人物、学業ともに優秀で、経済的な 理由により就学が困難であると認めら れる者 | 民間企業及び団体の給付型奨学金併用不可 |
| 10 | JEES・ジョンソン コントロールズ 高専生奨学金 | R8. 4. 24 | 給与 | 50,000円 | 1名 | ・R8. 4月時点で、本科4年 生または私費留学生 ・学業成績優秀で、経済的 援助を必要とする者 | ・給付期間は1年間 ・申請には願書のほか、小論文、成績 証明書等の提出が必要 | 同協会の他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける 奨学金等の受給合計額が年60万円(月額5万円) 以下の者(返済が必要な貸与奨学金、修学支援新制 度は除く) |
| 11 | 中西奨学会 | R8. 5. 8 | 給与 | 30,000円 | 1名 | R8年4月時点で 本科2年生 ※支給は4年間 | ・同一世帯の生計維持者の前年度の収入 金額が税込500万円を越える方は出願 不可。 | 前年度の収入金額を確認できる同一世帯の生計維持 者の証明書(令和7年度(令和6年分)課税証明書 等)の提出が必要です。 |
| 12 | レントオール奨学財団 | R8. 4. 15 | 給与 | 30,000円 (本科1～3年生) 50,000円 (本科4年以上) | | 機械・都市システム・建築 学科生及び専攻科生 | ・保護者が大阪府、京都府、兵庫県、 奈良県、滋賀県または和歌山県に住所 を有する者。 ・学費の支弁が困難な者。 (生計維持者全員の令和7年度所得証 明書(源泉徴収票・税務署受付印等)の 確定申告書の控等)の提出が必要) | 他の奨学金との併給(貸与を除く)不可。(た だし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は除 く。日本学生支援機構の4年生以上の修学支援新制 度奨学金受給者は給付状況を勘案して選考。) ※R8. 4月時点で1年生の者は、卒業中学校発行の調 査書の提出が必要。 |
| 13 | 朝鮮奨学会 (1～5年生) | 直接応募 R8. 4. 10～ R8. 5. 11 | 給与 | 10,000円 | | 韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍) | 給付期間は1年間。継続給付を希望する 者は、再応募し審査を受ける必要あり。 | ・年2回(夏季及び年度末)レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり |
| 14 | 朝鮮奨学会 (専攻科生) | 直接応募 R8. 4. 10～ R8. 5. 11 | 給与 | 25,000円 | | 韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍) | 給付期間は1年間。 継続募集期間は、R8. 4. 6～4. 27 | ・年2回レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり |
| 15 | 寺浦奨学会 | R8. 4. 15 | 給与 | 50,000円 | 2名 | 経済的に学資の支弁が困難 と認められる優秀な者。 | ・学業成績がおおよそ所属学科(コ ース)内の上位3分の1以内であること。 ・当学会の面接懇談会に参加できるこ と。 令和8年6月13日(土)10時予定 | ・当学会は、家計収入が厳しいが進学・勉学を切に 希望している志願が堅実な学生の推薦を希望されて います。 |

| No | 奨学金の名称 | 学生課提出締切日 | 形態 | 金額 (月額) | 応募 人員 | 備考 1 | 備考 2 | 備考 3 |
|----|--------------------------------|--------------------------------|----|--|----------|---|---|---|
| 16 | 志・建設技術人材育成財団奨学金 | 直接応募 R8. 4. 1～R8. 5. 30 | 給与 | (年額) 500,000円 | | R8年4月時点で 建築系(建築・土木)の 専攻科1年生 | 以下のいずれにも該当すること ・兵庫県出身者 ・卒業後、兵庫県内の建設系企業・官 公庁等に就職を希望する者。 | ・高等専門学校専攻科は2年を上限。 ・毎年開催する奨学金授与式、セミナー(2回)及び 現場研修会に出席すること。 ・奨学生人数は、全体で10名程度。 |
| 17 | ナガワひまわり財団 | R8. 4. 17 | 給与 | 30,000円 | | R8年4月時点で 本科2～5年生 R8年4月1日時点で 満21歳以下 | ・原則、前年度までの成績の(累計)評 定平均が3.8以上の者 ・給与収入世帯:800万円未満 ・給与収入以外:自営業等その他収入 400万円未満 | ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者 ・提出書類としては、願書・研究計画書・収入を証 明する書類・在学証明書・成績証明書等が必要 ・奨学生人数は、全体で5名程度 |
| 18 | 野崎わかば会奨学金 | R8. 4. 24 | 給与 | 30,000円 | 1名 | R8年4月時点で 電気情報工学科に在籍する 4年生 | ・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に 学業の継続が困難と認められる者。 ・給付期間は1年間 | ・奨学金申請書のほか、生計維持者の前年度所得証 明書、推薦書、在学証明書、成績証明書等の提出が 必要。 |
| 19 | 佐藤奨学会 | R8. 4. 15 | 給与 | 16,000円 | | 高等専門学校に在籍中の学 生 | ・学業、人物とも優秀で、かつ健康で あり、学費の支弁が困難と認められ るもの | ・願書の他、A4用紙1枚、自由記述の課題の提出が 必要 ・採用後は、「奨学生の集い」などの行事に参加す ること ・採用予定数:1名 |
| 20 | 大成学術財団 | R8. 4. 20 | 給与 | 30,000円 | 2名 | R8年4月時点で 建築・土木・都市開発等、 建設に関する学問を選考 している3年生 | ・前年度までの成績(GPA)が、3.00以 上 | ・書類選考により総合的に勘案し、必要に応じて面 接を実施する場合あり。 ・財団が指定する行事(年5回程度)への出席が必 要。 |
| 21 | 関育英奨学会 | R8. 5. 8 | 貸与 | 20,000円 | 1～2名 | R8年4月時点で 本科2～5年生 | 人物・学業とも優秀かつ健康でありな がら、学費の支弁が困難と認められる 者。 | 貸与期間:2026年4月から正規最短修業期間 ※貸与金については返還の義務があります。(無利 子) |
| 22 | 日本高専・大学支援財団 | R8. 5. 8 | 給与 | 25,000円 | | R8年4月時点で 専攻科生 | ・日本国籍を有すること。 ・学業、人物ともに優秀であり、健康 であること。 | ・財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流 会への参加が必要。 ・採用人数は、春・秋募集合わせて50名程度 |
| 23 | 兵庫県高等学校教育振興 会奨学金 | R8. 5. 8 | 貸与 | 自宅: 18,000円 自宅外: 23,000円 | | 兵庫県内に保護者が在住で ある1～5年生 | ・日本学生支援機構奨学金、母子及び 父子並びに寡婦福祉法による修学資金 等との併用不可 ・申請者の主として生計を維持する方 の収入について、別に定める基準額あ り。 | ・奨学生は卒業後、返還が必要。 ・希望者は、通学交通費、電動アシスト自転車購入 費、タブレット端末等購入費も貸与可(但し、本会 の奨学生に限る) |
| 24 | 山内健二記念奨学育英基 金 | R8. 5. 8 | 給与 | 30,000円 | 3名 | 本科1～3年生 | ・世帯合計所得金額300万円以下 ・経済的理由により、十分な学習環境 に恵まれない事情がある者 ・申請時点において、同一世帯に当基 金受給者がいないこと | 前年度または中学3年時の少なくともどちらか一方 の成績の平均が5段階評定換算4.3以上 |
| 25 | あしなが育英会 (在学採用) | R8. 5. 8 | 給与 | 30,000円 | | 高等専門学校に在籍中の学 生 | 保護者等が病気や災害(交通事故を除 く)もしくは自死などで死亡、または 保護者が1～5級の障がい認定を受け ている家庭。 | ・2026年度募集から申請の方法がオンライン形式へ と変更になりました。 ・在学証明書は、当会所定の用紙に学校で記入する 必要があります。 |
| 26 | 川村育英会 | R8. 5. 22 | 給与 | 30,000円 | 1名 | R8年度本科3年生 | ・父母及び生計を一にする家族の年間 収入が600万円以下。 ・本科1、2年次の学業成績について、 GPA3.0以上。 | ・父母及び生計を一にする家族の収入状況を証明す る書類が必要。 ・原則として「奨学生証授与式、講演会及び奨学生 交流会」への出席が必要。 |
| 27 | ODYSSEY Scholarship Program | 直接応募 R8. 4. 1～ R8. 6. 30 | 給与 | (年額) 100,000円 | | 日本国内の高等専門学校に 在籍中の学生 | 学業成績や経済状況は選考基準ではあ りません。社会課題への貢献意欲、ア イデアの独創性、挑戦にかえる熱意を 重視。 | テーマに基づき、エントリーシートから申請 |
| 28 | 交通遺児育英会 (在学採用) | R8. 12. 11 | 貸与 | 2・3・4万円 (1～3年) 4・5・6万円 (4・5年 専攻科生) より選択 | | 1～5年生、専攻科生 ※4・5年生、専攻科生は区 分が異なるため、希望者は 早めにお知らせください。 | 保護者が道路における交通事故で死亡 又は重度の後遺障害者となった家庭の 学生 | 貸与額のうち 1～3年 : 1万円は給付 4・5年・専攻科: 2万円は給付 |
| 29 | 日工記念事業団 | R8. 4. 24 | 給与 | 20,000円 | 1名 | R8年度本科1年生 | ・学術優秀・品行方正・身体強健であ りながら教育上、経済援助が必要と認 められる者 | ・家計については、令和7年度の所得金額により判 定 ・募集予定人員:2名(高専1名、大学1名) |

※提出・申出締切日は厳守をお願いします。

※「直接応募」以外の奨学金については、学校を通して応募する必要がありますので、希望する学生は、必ず学生係までお問い合わせください。

※「直接応募」の奨学金に応募した学生は、必ず学生係まで応募報告(学籍番号、名前、奨学金名称、応募日時)をしてください。

※財団等の都合により、本校Webサイト等の媒体には掲載していない奨学金もあります。